学校番号	2001

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「Joy of music」　（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通じて学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや・実技テスト・筆記小テストで評価します。
・音楽の授業では様々な活動をします。得意なこと、苦手なこと、人それぞれだと思いますが、お互いに教えあったり一緒に考えたりしながら、コミュニケーションの力・音楽で表現する力・楽譜から読み取る力などを身に付けます。積極的に参加することで、新たな発見があると思います。
・音楽が、生涯にわたって皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	イメージを持って豊かな声で歌おう	【歌唱】 愛をとめないで 島人ぬ宝 Vaga luna,che inargenti など	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受し、表現している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
1学期	アンサンブルを楽しもう	【器楽】 ハンドベルアンサンブル 虹の彼方へ　など	○	○	○		a:アンサンブルに関心を持ち、ハンドベルの音色・特徴を生かして演奏する。 b:リズムの特徴やフレーズをとらえ、表現する。 c:表現したいことを伝えるための演奏技術を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
1学期	アンサンブルを楽しもう	【器楽】 ギターアンサンブル 大きな古時計 3つのジムノペディ　第1番 など	○	○	○		a:アンサンブルに関心を持ち、ギターの音色・特徴を生かして演奏する。 b:リズムの特徴やフレーズをとらえ、表現する。 c:表現したいことを伝えるための演奏技術を身に付けている。	

2学期	クラッシックに詳しくなろう	【鑑賞】 8月末、音楽鑑賞会の予習	○			○	a:各楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心を持ち、鑑賞に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気等を感受しながら、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
2学期	演劇と音楽	【歌唱・鑑賞】 オペラ座の怪人 レ・ミゼラブル	○	○	○	○	a:リズム・メロディ・登場人物の台詞等に注目し、様々な劇と音楽の関わりに興味を持って取り組んでいる。 b:楽曲を形づくる要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感受し、表現意図をもっている。 c:音楽表現をするために必要な発声・発音・呼吸法・読譜などの技能を身に付けている。 d:音楽を形作っている要素を知覚し、それらが生み出す雰囲気等を感受しながら創造的に味わって音楽を聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
2学期	アンサンブルを楽しもう	【器楽】 グループに分かれ、演奏したい曲のアレンジをしながらアンサンブル発表を行う	○	○	○		a:さまざまな楽器の奏法に関心をもち、アンサンブルで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:各パートの役割（ベース・リズム・メロディ・ハーモニー）を知覚し、その働きを感受しながら、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:読譜、運指など、表現に必要な技術を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

3学期	作曲にチャレンジしよう	【創作】 オリジナル楽曲を作曲	○	○	○		a:世界のさまざまな音階に触れ、それぞれの特徴を味わうことで、イメージをもって音楽を創り出す学習に主体的に取り組もうとしている。 b:各音階の特徴を知覚し、それらが醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽を創るかについて表現意図をもっている。 c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ・記譜の仕方等、必要な創作技能を身につけ、創造的に表現している。	

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。